

学校だより



令和5年11月27日 第7号

学校教育目標

ふるさとを誇りとし、

夢や目標に向かって

主体的に考え行動する子供の育成

文責： 校長 井 正成

残り1か月の教育活動の充実のためにご協力を

朝晩は寒くなり、阿蘇の厳しい冬が間近に迫っています。冬に近づくとつれ、雲海や朝霧の中を通勤する朝が多くなり、移り変わる季節の中で阿蘇の美しさや雄大さを改めて感じているところです。

子供たちも冬の服装で登校する子供が多くなりましたが、中には半袖、半ズボンで登校する子供たちもみられます。寒さに負けず元気に登校してくる子供たちに、私も元気をもらっています。

学校では、日頃より登校班での登校の仕方について繰り返し指導をしています。登校班は、児童の登下校の安全のためであり、また、歩くことで体力強化にもなり、高学年の子供たちにとっては、低学年を見守ることで責任感を育むことにもなります。家庭でも子供たちへの声掛けをお願いいたします。

2学期も残り1か月です。12月にはいと、熊本県学力学習状況調査などが行われ、これまでの学習のまとめをする時期になります。また12月16日(土)は土曜授業で持久走大会を公開します。インフルエンザの流行も見られるこの時期ですので、子供たちが充実した2学期の残りの期間を送ることができるよう、子供たちの健康管理等、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

長崎への修学旅行 ～6年生～

11月19日(日)～20日(月)の1泊2日で6年生は長崎への修学旅行に出かけました。

1日目は、長崎市内で、被爆者の体験談をお聞きし、平和公園で平和集会を行いました。その後フィールドワークで浦上天主堂、如己堂、山里小学校、原爆落下中心地、平和公園をガイドさんお話を聞きながら巡り、平和について学びました。

2日目は、ハウステンボスでの班別行動を楽しみました。

私も2日間同行しましたが、子供たちは与えられたそれぞれの役割を責任感をもってしっかりと務めていましたし、お互いのことに気を配りながら、協力して集団行動や集団生活を行う姿がたくさん見られました。宿泊先やバスのガイドさんからも態度をほめられる場面も多くあり、子供たちの6年間の成長を感じた修学旅行でした。

今回、残念ながら体調不良で参加できなかった子供たちもいましたが、修学旅行に行った子供たちは、きっと行けなかった子供たちへの思いを持ちながらの2日間であっただろうと思います。卒業まで残り4か月となりました。全員で心を一つに小学校生活の総仕上げをしていってほしいと感じました。

地域貢献活動を行いました

9月の地域貢献活動では、地域や保護者の皆さんに大変お世話になりました。また、地域の施設等をお借りして活動をさせていただきました。そのお返しの活動として11月7日(火)に地域貢献活動を行いました。内容は子供たちが主体的に考え、ゴミ拾いや清掃活動などに取り組みました。現在、給食の時間に、地域貢献活動の感想が放送で紹介されています。この活動を通して、改めて地域

の環境に目を向ける子供たちもいましたし、自分の行動を見つめ直そうと考えている子供たちもいました。また奉仕することの喜びを感じている子供たちも多くいました。子供たちの日常の生活に、この活動の成果が生かされることを期待しています。

市P連講演会、阿蘇フォーラム、県P大会に参加いただき、ありがとうございました

10月から11月にかけて、PTA関係の3つの大会・研修会が行われました。参加していただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。

私も市P連講演会、阿蘇フォーラムに参加し、お二人の方の子育てに関する講演をお聴きしましたので内容を少し紹介させていただきます。お二人の方のお話で共通していた内容は、子供の声をしっかりと聴くことができる関係づくりが大切であるということです。

市P連大会では、講師ご自身の子供時代の母親との関係を振り返りながら、「子供が保護者に話ができる状況を作ることが大切」「マイナスのストロークではなくプラスのストロークで接することが大切」などと話されました。

※プラスのストローク・・・なでる、さする、ほめる、認める、ほほえむ、感謝するなど、受け取ると快適な気持ちになるもの

※マイナスのストローク・・・非難する、叱る、無視をするなど、受け取ると不快感や苦痛を味わうもの

阿蘇フォーラムでは、保育園から高校までPTA活動を主体的に続けてこられた方の講演をお聴きしました。この方からは、子供との「対話」の大切さについてお話がありました。「子供が意見や考えを表明できるようにサポートしてほしい」「まずは困っている子供に気付き、声にならない声を聴きとろうとしてほしい」「子供が話したいと思ってくれたら、ゆっくりしっかり話を聴いて、どうしたらいいか一緒に考え、悩み、行動してほしい」とのことでした。

私も常日頃から、「聴く力」の大切さについてその重要性を感じているところです。自分の考えを話すことも大切なことですが、相手の話にもしっかりと耳を傾け、相手の考えを受容し、共感しながら、一緒に考えていくことが大切だといつも思っているところです。

子供さんの様子について気になることがあれば、お申し出ください

本来なら12月16日（土）の土曜授業（持久走大会）の際に学級懇談を行いたかったところですが、時間の都合でまとまった時間を設定することができません。大変申し訳ありません。土曜授業当日（持久走大会後）に教育相談の時間帯をもうけていますので、担任にお申し出ください。また、この日以外でも子供さんのことで気になる点がありましたら、面談の時間を設けますので、遠慮なく担任など学校職員にご相談ください。